

医中誌Webにおける 『摂食障害』に関する検索手法の分析

戸田 久美子¹⁾, 永盛 彩²⁾, 佐藤 佳奈子²⁾, 富田 美加³⁾

1) 古河市役所, 2) 日立総合病院, 3) 茨城県立医療大学

【はじめに】

精神疾患に関する検索では、身体状態や心理・社会的要因、年齢・性差など様々な要因が重なり合っているため、使用する検索語とユーザーが求めている文献検索結果のずれが生じやすい。したがって、今回このような検索の代表例として摂食障害を取り上げ、その検索手法を分析した。

【目的】

まず、思春期・青年期における女性の摂食障害に関して、特に原因・診断・治療・性差・疫学について述べられているものを適合文献として選定する。次にその検索式の検証をもとに、「摂食障害」について総合的な内容が書かれている質の高い文献を検索するために用いるべき検索手法を明らかにする。

【方法】

医中誌Web (ver. 4)を用いて、「摂食障害」に関する文献検索を行い、適合文献の導出及び検索式の検討を行う。

適合文献基準は、思春期・青年期における女性の摂食障害について、原因・診断・治療・性差・疫学について述べられているもので、論文種類は解説、総説を対象とする。

使用する検索式は、((@食欲不振-神経性/TH and (@やせ/TH or @過食症/TH)) or @食欲障害/TH) and (DT=2006:2007 and AB=Y and PT=解説,総説 and CK=青年期(13~18),成人(19~44),女) である。適合文献のシソーラス用語の特徴に着目してさらに検索を行い、それらの結果から傾向を分析し、「摂食障害」に関する検索手法について考察する。

【結果】

上記の検索式による結果から、論文タイトルや抄録をもとに適合文献が選定された。適合文献に付与されていた「食欲不振-神経性」「やせ」「過食症」「食欲障害」の用語を中心にその階層関係、サブジェクトヘディングなどに着目して特徴を分析した。その結果、今回の検索主題に最適と考えられる検索式は、((@食欲不振-神経性/TH and (@やせ/TH or @過食症/TH)) or @食欲障害/TH) and (AB=Y and PT=解説,総説 and CK=青年期(13~18),成人(19~44),女 and SH=診断,治療,精神療法,病因,疫学) であることがわかった。

【考察】

摂食障害という複合的な概念の含まれる検索主題において、症状や治療、心理・社会的要因など、さまざまな用語が関連しあっていることに留意し、精神疾患の概念の多様性をふまえた上で、シソーラス用語やサブジェクトヘディングを吟味しながら、検索の適合率を高めていくことが重要である。一方、適合文献以外の内容で特徴的であったのは、小児、高齢者、スポーツ医学、糖尿病に関するものであり、これらは「摂食障害」という検索主題に特有の課題をとらえるのに有用な結果である。